

# 伊野ーINOー

～小さなまちの大きな魅力～

伊野コミュニティセンター 〒691-0072 島根県出雲市野郷町492-5  
TEL: (0853)69-1526 FAX: (0853)69-1530 メールアドレス: [ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp](mailto:ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp)

コミセンホームページ



10年後、安心して住み続けられる伊野をめざして

## 戦略会議発足 70人余が検討開始

第1回 戦略会議 4/14



人口減少に伴う諸問題が深刻化しています。町内の戸数が減り、草刈作業が大変、役職を引き受けない人がいない、スポーツ行事に選手を出せないなど悲鳴があがっています。こうした問題を解決し、持続可能な伊野をめざすための「戦略会議」が立ち上がりました。6つの部会（教育部会、安全・安心部会、交流部会、福祉・医療部会、農水部会、情報発信部会）と学生グループが真剣な話し合いを続けています。7月13日に、中間発表会（第1回まちづくりフォーラム）を開催しますので、お出かけください。

【伊野地区自治協会長 多久和 祥司】

伊野地区の人口  
(2019年5月末現在)  
男性… 599人  
女性… 667人  
合計… 1,266人  
世帯数… 414世帯



### ご案内

#### 第1回まちづくりフォーラム

日時 7月13日(土)

午前9時半～11時半

場所 伊野コミュニティセンター

内容 まちづくりの課題と提案

# 令和元年度 コミセン自主企画事業・自治協会事業

専門部	自主企画事業
総務部	文化祭(11/3)、野菜作り講習会(8月、2月) センター報発行(6月、8月、12月、3月)
スポーツ部	いの～んびりトレイルラン大会(11/10) スキ一体験教室(1/26)
健康福祉部	認知症交流塾(8/22、9/19、10/17、11/21)
まちづくり部	伊野ベーション(7/14、12/1)
子育て支援部	わくわく広場(6/16、1月)



みなさん、各事業にぜひご参加ください！

緊急時に出動します！

6/9

## FR隊講習会



FR隊とは「ファーストレスポンダー」の略です。いわば救命活動を助ける「伊野の救命お助け隊」で、年2回の講習会を行っています。

伊野地区は救急車が来るまでに10分以上かかります。脳に障害が残らないためには少しでも早い対応が必要です。

119番通報をするときに「FR隊を希望します」と言えば、伊野地区的FR隊員が駆け付けます！



## 交通安全教室

4/24



伊野小学校体育館にて行われた交通安全教室で、児童と青バト隊・見守り委員の皆さんと対面し、自転車の乗り方や横断歩道の渡り方と一緒に確認しました。

青バト隊、見守り委員の皆さんいつも児童の登下校の見守りをしてくださりありがとうございます。今年度もご協力をお願いいたします。



## 防犯教室 6/5

伊野小防犯教室では、出雲子ども安全センター、小境駐在所員、伊野地区青バト隊、見守り委員の皆さんと児童と一緒に防犯について学びました。「いかのおすし」「いかないのらない、お起きな声をだす、すぐにはげる、しらせる」のかしら文字をとった防犯標語を守って安全に過ごしましょう。



# 伊野いちに行ってきました！

安くて新鮮で美味しい商品が魅力の「伊野いち」は6年目になりました。シボ、竹の子、シジミ、魚などが飛ぶように売っていました。実行委員の皆さんのはムーズな運営に加え、伊野小5、6年生の活躍も目をみはるものがありました。先ほどまで最後尾のプラカードを持っていたかと思うと、今度は「おもてなしコーナー」でお客さまの接待をしたりと、テキパキとした動きが印象的でした。

松江からのお客さまは「伊野いちの日は、他の用事を入れないようにしています！」と。やっぱり伊野いちは人気がありますね。いいぞ！伊野いち



#### —地域おこし協力隊員の取り組みを聞き交流を図る—



# まちかフェ

4 / 14



出雲市の地域おこし協力隊員3名をお招きし、現在、取り組み中の事業ややりたいことについて報告を受け、その後意見交換を行いました。これは、伊野ビジョン作成にあたって参考にするために開催されたもので、参加者は52名、コーヒとケーキのサービスもあり会場は終始、和やかな空気に包まれていました。



新部員も加入しパワーアップした子育て支援部。部員手作りの「わくわくひろば」に参加した40名は、親子で飛んだり跳ねたり走ったり、そうかと思え

- ・プログラマー
  - ・絵本の読み聞かせ
  - ・何だアレ!?
  - ・まちがい探し
  - ・リズムダンス
  - ・ピアノさんがころんだ

ば当てっこゲームで盛り上がりたり。笑顔の絶えない楽しい日曜のひと時でした。子どもたちの笑顔に部員11名も力をもらいました。





まえた 前田 咲花 ちゃん  
えみか

女の子



平成31年2月27日生まれ  
父:前田 正行さん、母:咲世さん  
(畠ヶ中町内)

—ご家族から咲花ちゃんへのメッセージ—  
「お兄ちゃんもお姉ちゃんも、可愛い可愛いえみちゃんが大好き♡元気いっぱいに大きくなってね。」

## 赤ちゃん紹介



# あいさつ

## すると気持ちイイ～！

「さようなら～」「気をつけてね～」。青少年育成協議会のメンバーとコミセン来館の方々が一緒に行った「あいさつ運動」。

いつも以上に、伊野小児童の元気な声が響いていました。

4/9



### 伊野ふるさと探訪 Part15

## はちまんぐう 「八幡宮」



この社は古い文書に、大永7(1527)年に再建されたとあります。それ以前には、大谷町内の宮谷に祀られていたそうです。

祭神は応神天皇です。

傷みが激しく、近く芦高神社に併合され無くなります。



(伊野郷土史家  
常松士郎さん)

### 交通安全施策優秀支部表彰

伊野地区は人口も少なく小さな地区ですが、毎月の街頭指導や交通安全教室といった交通安全に対する取組みが評価され表彰されました。これもみなさんのご協力のお陰です。ありがとうございました。



## 退職のごあいさつ

伊野コミュニティセンター  
チーフマネジャー 多久和奈穂子

この度、6月末日をもちまして伊野コミュニティセンターを退職いたします。平成4年より伊野公民館、児童館、コミュニティセンターと勤務させていただきました。皆さまに支えていただきながら楽しく有意義に仕事をする事が出来ました。地域の皆様からの温かいご指導とご芳情の賜物と心より感謝を申し上げます。

今後は、地域の一員として少しでもお役に立てればと思います。今後とも変わりませずご指導賜りますようよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

## おやがく 親楽で

## ほっこり あったか♥

6/12

伊野小PTAを対象に毎年実施している親楽プログラム。

今年度は「あったか言葉が宝物」というテーマでファシリテーターの錦織彩さんの進行により、参加者同士ゲームやおしゃべりで交流を図りました。

子どもが褒められると自分のことのように親もうれしくなりますよね。誰もが言われて、ほっこりうれしくなる「あったか言葉」。みんなでどんどん増やしていくといいですね。

